

武道科学研究センター一年報

第2号(平成元年度)

目次

発刊のことば ●日本武道館理事長・武道科学研究センター所長 江崎眞澄

| | |
|---|----|
| I. 武道科学研究センター運営委員会 | 5 |
| II. 平成元年度(1989.4~1990.3)のプロジェクト研究について | 11 |
| (1) 武道におけるターミノロジー(人文科学系) | 11 |
| 1. 剣道技術用語の研究 ●研究代表者 村川久子 | |
| 2. 五輪書について ●研究代表者 村川久子 | |
| (2) 武道思想の変遷(人文科学系) | 19 |
| 1. 近世剣術における修行論の成立とその展開 ●田中 守 | |
| (3) 武道体験の身心論に関する生理・心理学的研究(自然科学系) | 26 |
| 1. 黙想研究への脳波の活用について ●鷹野健次 | |
| 2. 武道熟練者黙想時の姿勢と脳波 ●研究代表者 石塚正一 | |
| 3. 脳波からみた黙想と安静の違い ●研究代表者 佐久間春夫 | |
| 4. わが国近代の民間修養法・健康法における 調身・調息・調心の基礎的検討 ●田邊信太郎 | |
| (4) 武道における傷害の予防に関する研究(自然科学系) | 41 |
| 1. 柔道における膝傷害と下肢筋力の関係 ●研究代表者 黄川昭雄 | |
| 2. 自然体の研究 一運動と腰部傷害の関係からの解析 ●研究代表者 黄川昭雄 | |
| 3. 剣道における踵障害と衝撃吸収材の効果 ●研究代表者 山本利春 | |
| 4. 柔道における足関節傷害に対する包帯法と テーピングの比較 ●研究代表者 山本利春 | |
| (5) 運動が生体におよぼす影響(自然科学系) | 55 |
| 1. ラットにおける下腿三頭筋のアキレス腱 移行部の組織学研究 ●研究代表者 伊藤金得 | |
| 2. 持久的トレーニングが心筋及び骨格筋 ミオシンタイプ変化に及ぼす影響 ●研究代表者 成澤三雄 | |
| 3. 武道および長距離走トレーニングが 体内鉄動態におよぼす影響 ●研究代表者 坂本静男 | |

4. 運動及び減量が女子の生体に及ぼす影響について

●研究代表者 佐藤みどり

Ⅲ. 武道科学研究センターを活用しての行事…………… 75